



「『感動する』地域づくりを」 “やねだん”自治公民館長 豊重哲郎氏が講演

鹿兒島県鹿屋市の柳谷集落（愛称・やねだん）の自治公民館長豊重哲郎さんを講師に招いた講演会が二月十日、NPO法人「奥出雲布勢の郷」が主催し、布勢コミュニティセンターで開催されました。柳谷集落は、約十四年前までは全国に見られるような過疎高齢化の集落でしたが、豊重さんを中心に「補助金・行政に頼らない地域づくり」、「感動する地域づくり」を実践し、地域再生を達成しました。こうした活動により、柳谷集落は「やねだん」の愛称で全国にその名前が知られています。

豊重さんは、「家族が生きていくのも、集落が活動するのも基本は同じ」とし、「半径十キロの人とふれあい、フルネームで呼び合つことが大切」と、身近な人とのコミュニケーションの一步を踏み出す重要性を訴えました。

その上で、自らが自治公民館長に就任する際の経緯や、地域活動でのエピソードを紹介しながら、地域活動における「感動」の重要性に言及。「『感動』とは『人を動かす』こと、自ら動くことで人を動かす」と話し、やねだん再生の秘訣に触れました。

最後に、「愉快で楽しい話題を提供し続けることが大切。このことが地域活動への努力・感謝が持続する秘訣です」と講演を締めくくりました。全国を駆け巡る講演活動の疲れを見せないパワフルな豊重さんと、二時間以上にわたる、熱意にあふれたその語り、約百人の来場者は聴き入り、今後の地域づくりのヒントを得ていました。

バスの利用が一層便利に

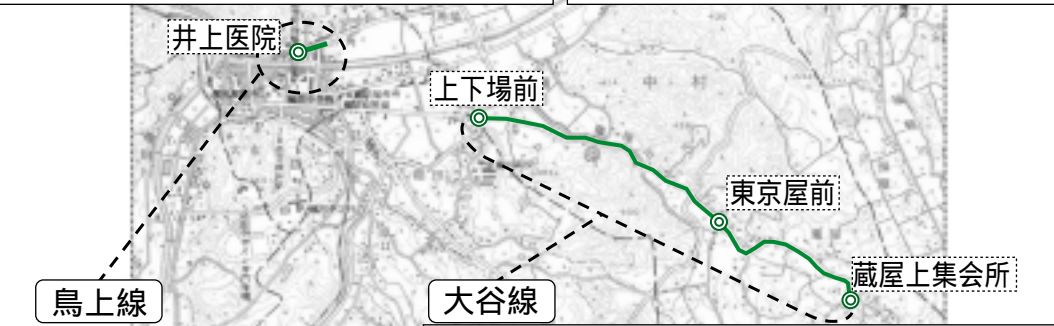
奥出雲交通 バス4路線を延長・変更 平成23年4月1日から

町内で運行されている奥出雲交通のバス路線のうち、4路線が延長・変更されます。これは、町民・利用者代表者、交通事業者、行政関係者等で構成する「奥出雲町地域公共交通会議」により審議、決定されたものです。これにより、通院や買い物などへの利便性がより向上しました。



福原地区へ乗り入れ
・「上阿井」停留所から、福原方面に2.5km延長
・新たに「福原」「福原集会所」の2箇所の停留所を設置
・平日は往復2便、土日祝日は往復1便の乗り入れ

朝日町経由に変更（日中の3往復のみ）
・平日は往復3便、土日祝日は往復2便の経路変更
・新たに「朝日町」停留所を設置
・三成連坦地への利便性が向上



井上医院へ乗り入れ
・新たに「井上医院」停留所を設置
・毎日、往復1便の乗り入れ

蔵屋地区へ乗り入れ
・「上下場前」停留所から、蔵屋方面へ2.5km延長
・新たに「東京屋前」「蔵屋上集会所」の2箇所の停留所を設置
・平日は往復3便、土日祝日は往復1便の乗り入れ

奥出雲町総合計画

審議会が答申書を提出

合併時に策定された「新町建設計画」を発展的に見直し、まちづくりの新しい基本方針を示す「奥出雲町総合計画」。

昨年7月23日に、井上町長から総合計画審議会（会長・井上定彦県立大学教授、委員24人）に諮問された後、4回の審議会、14回の分科会・検討委員会、12回の専門委員会での協議検討を重ね策定された総合計画の答申書が、2月21日、審議会から井上町長に提出されました。

計画は、「『心豊かで潤いと活力のある奥出雲』～笑顔と語らい、元気あふれるまちづくり～」をまちの将来像（＝メインテーマ）とし、3項目の基本理念、7項目の基本目標を定め、これからのまちづくりの方向性を定めています。今後は、この総合計画をもとに、よりよいまちづくりが進められていきます。

3月定例議会の議決を経て決定された計画の内容は、今後、町ホームページへの掲載やダイジェスト版の配布によりお知らせする予定です。



答申書を渡す岩佐捷治副会長（右）

情報通信使用料の見直しについて 情報通信運営委員会が答申

情報通信事業の使用料について、情報通信運営委員会（岩佐捷治会長・委員九人）が二月二十五日、答申書を井上町長に提出しました。これは、少子高齢化・人口の減少などの要因による利用者の減少、施設の維持管理費の増大が見込まれる中、将来にわたりより良い情報通信環境を提供するため、その基本となる使用料金について、井上町長からの諮問（十月二十八日提出）に対するものであります。

答申内容は、より利用者のニーズに応じたサービス体系の導入の検討や、コストの縮減を提言したほか、五年に一度の定期的な料金水準の見直しについても言及されています。今後、町ではこの答申を踏まえ、平成二十四年四月の料金改定に向けて検討することになります。

統計調査 功労者を表彰

第六十一回島根県統計大会が二月十七日、雲南市チエリヴァホールにおいて開催されました。

この大会において、永年、統計調査の調査員としてご尽力いただいた方に対し、統計功労者表彰が授与され、奥出雲町からは七名の方が受賞されました。

また、今年度の県統計グラフコンクールに阿井小学校の川角一総さん（六年）が入選されました。



統計大会会場の様子

- 受賞おめでとうございます
- 【農林水産大臣表彰】
若槻 修さん（亀 高）
- 【島根県知事感謝状】
山田 和男さん（河内）
難波 重光さん（八代）
吉川 明さん（上阿井）
藤原 保雄さん（高尾）
小田川一徳さん（高田）
- 【島根県統計協会会長表彰】
糸原 壽之さん（八川）

統計調査員を募集しています

統計調査（国勢調査や各種センサスなど）は毎年定期的に実施され、二十三年度は経済センサス（平成二十四年二月）が行われます。役場では随時、統計調査員を募集しています。これまで、調査員をしたことのない方で、調査員としてご協力いただける方はご連絡ください。

【連絡先】役場企画財政課
有線 三一 五二四四
電話 五四 二五二二